

保護者様

名古屋市立助光中学校長
二階 亮

令和5年度 学校教育に関するアンケート結果について

寒春の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校の教育活動に、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、先日行いました「学校教育に関するアンケート」のにご協力いただきありがとうございましたその後、各学級において子どもたちにもアンケートを行いました。それらの結果について、下記のように報告させていただきます。

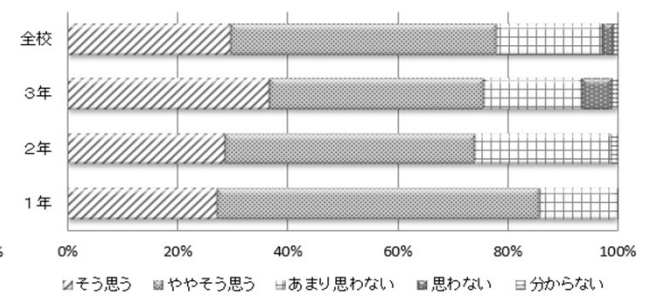
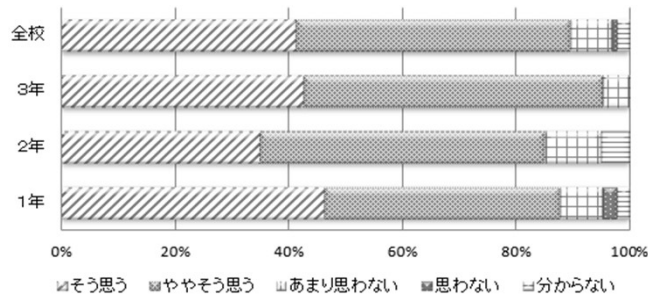
今年度の成果と課題を踏まえて、来年度、さらに充実した教育活動につなげていくことができるよう努めてまいりたいと思います。

【 保護者と生徒の共通項目 】

学校努力点にある様々なことに「Challenge」できる授業や行事だった

〈保護者アンケート〉

〈生徒アンケート〉

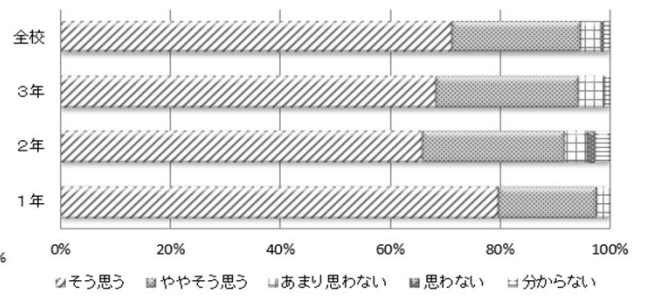
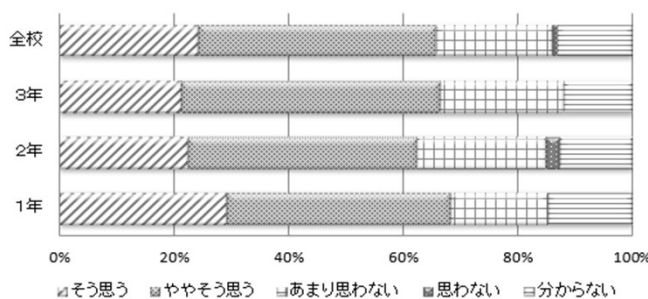


保護者は約90%、子どもたちは約80%が「そう思う」「ややそう思う」と答えています。今年度も「Chance Challenge Change」という努力点を設定しました。子どもたちがより努力点を意識できるようにし、それを軸とした授業作りや行事の計画を進めていきます。

学校は、通学路の安全点検など、子どもたちの安全な登下校に努めている

〈保護者アンケート〉

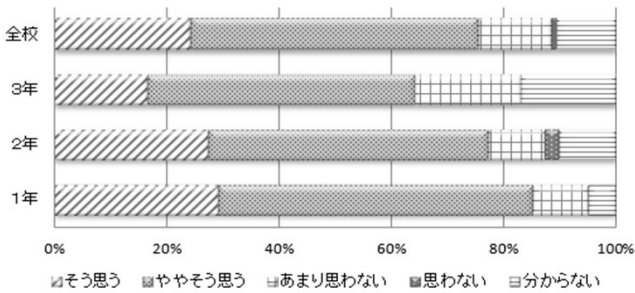
〈生徒アンケート〉



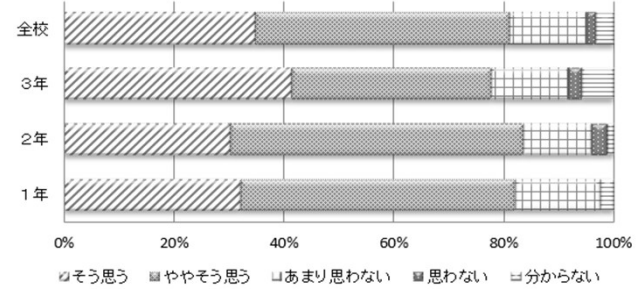
保護者は約65%、子どもたちは約95%が「そう思う」「ややそう思う」と答えています。子どもたちは安全に登下校などができていると考えています。保護者の方にとって登校状況や、校内施設がの安全かどうかは見えにくい部分があると考えます。通学路の危険箇所等、お気づきのことがありましたら、お知らせいただくと幸いです。また、安全に対する視点は、子どもたちと保護者の方で、見方が違うと考えます。ご家庭でも、安全な登下校などについてお話しいただくと幸いです。

校内美化に心掛け、学習環境をよくするよう努めている

〈保護者アンケート〉



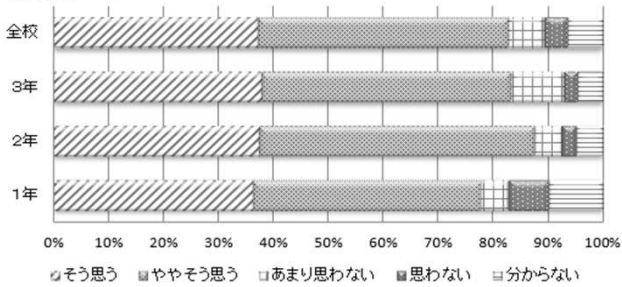
〈生徒アンケート〉



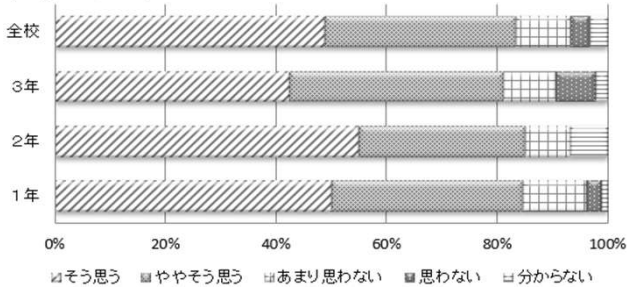
保護者は約80%、子どもたちは80%が「そう思う」「ややそう思う」と答えています。整理整頓や、環境美化の意義について改めて考える機会を設け、物を大切にする気持ちを育てたいと考えます。また、「保護者会などの参観の際、階段がきたないことが気になる」とのお声もいただきました。清掃活動を充実させ、生徒たちの環境美化への意識を高めていきます。

生徒理解に努めている

〈保護者アンケート〉



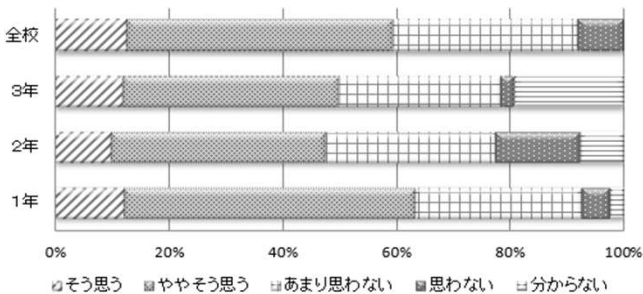
〈生徒アンケート〉



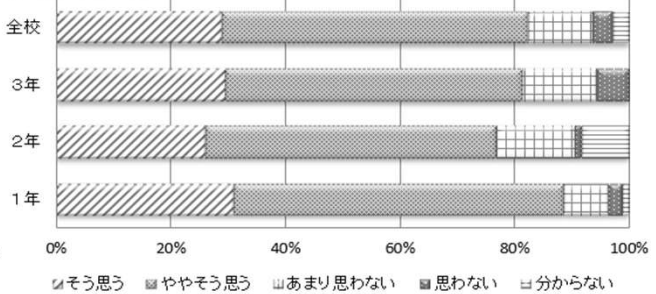
保護者は約80%、子どもたちは約80%が「そう思う」「ややそう思う」と答えています。今後も休み時間などに教室や廊下でコミュニケーションをとったり、教育相談でじっくりと話をしたりすることで子どもたちとの関係づくりに努めていきます。

授業が分かりやすい

〈保護者アンケート〉



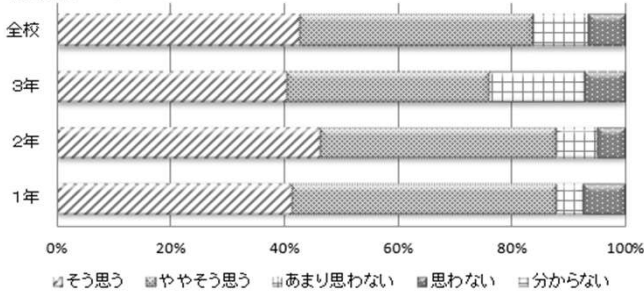
〈生徒アンケート〉



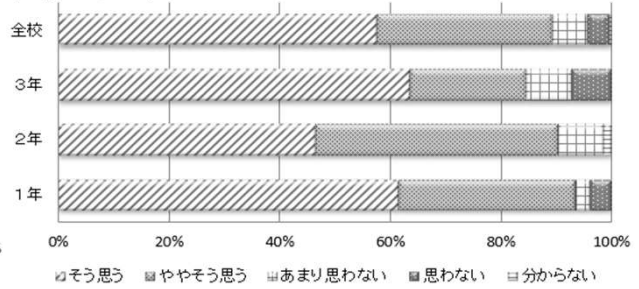
保護者は約60%、子どもたちは約80%が「そう思う」「ややそう思う」と答えています。学校全体で授業改善に取り組み、主体的、対話的で深い学びの実現に向け、タブレット活用等を通して、より多くの子どもたちにとって「楽しく分かりやすい授業」を目指します。

子どもたちは行事を楽しみにしている

〈保護者アンケート〉



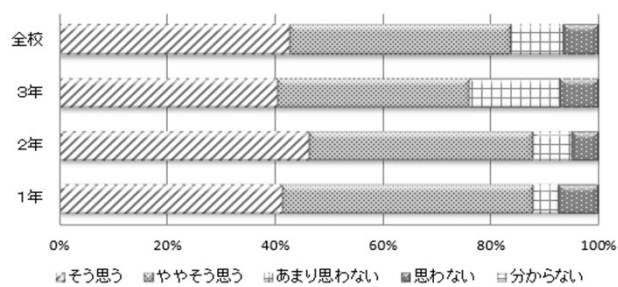
〈生徒アンケート〉



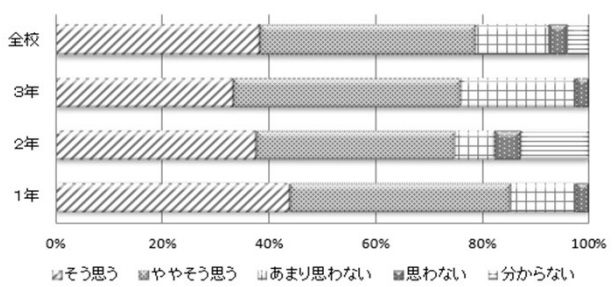
保護者は約85%、子どもたちは約90%が「そう思う」「ややそう思う」と答えています。音楽祭については、会場の広さの関係で各学年の保護者の方のみの参観とさせていただくなど制限をしましたがご理解いただきありがとうございます。今後も学校行事については、子どもたちにとって大きな成長の機会となる行事を大切にしていきたいと思ひます。

子どもたちは学校へ行くことを楽しみにしている

〈保護者アンケート〉



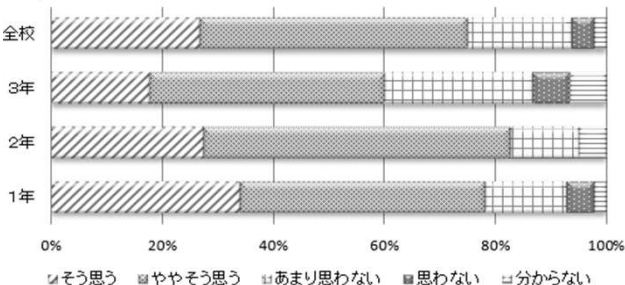
〈生徒アンケート〉



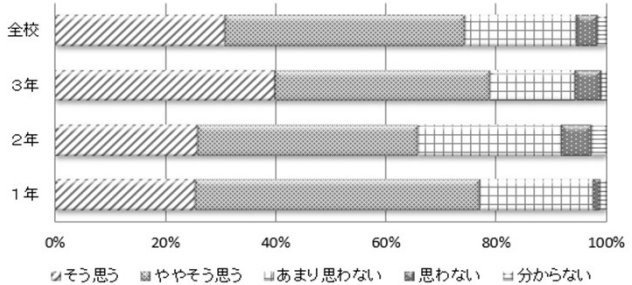
保護者は約85%、子どもたちは約80%が「そう思う」「ややそう思う」と答えています。今後も、これまでの学年、学級経営を見直し、よりよい集団を目指した雰囲気作りを行っていきたく思ひます。そして、授業や行事等を通して、子どもたちがやりがいや達成感を味わうことで楽しさを感じられるようにしていきたいです。

子どもたちは家庭や地域であいさつなどを元気に行っている

〈保護者アンケート〉



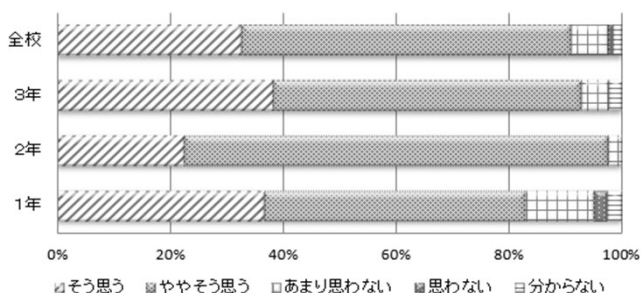
〈生徒アンケート〉



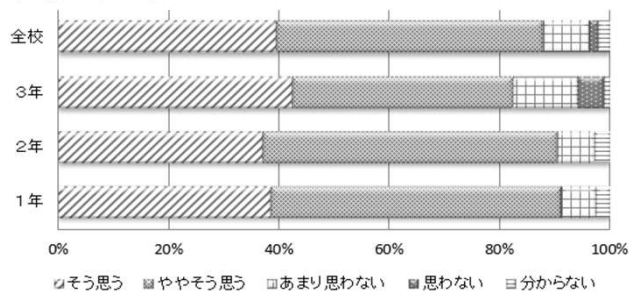
保護者は約75%、子どもたちは約75%が「そう思う」「ややそう思う」と答えています。生徒の評価については昨年度より10%数値が上がっています。コロナ禍で様々な制限が解除されたことも一つの要因と考えます。次年度も、継続してあいさつ等の指導に力を入れていきたいと考えます。

子どもたちには社会のルールや道徳性が身に付いている

〈保護者アンケート〉



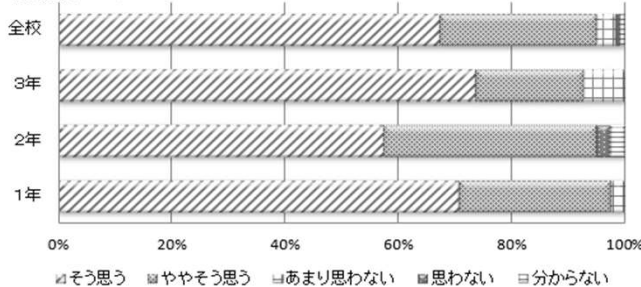
〈生徒アンケート〉



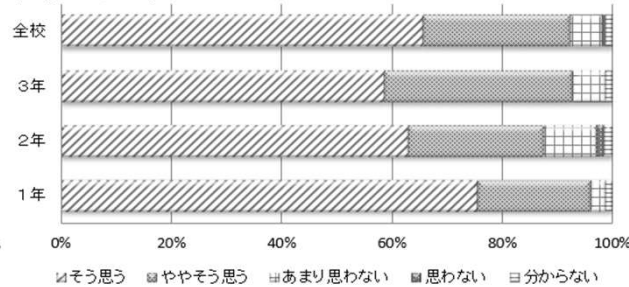
保護者は約90%、子どもたちは約90%が「そう思う」「ややそう思う」と答えています。多くの子どもたちがしっかりとルールを守って生活できるようにしていきたいと考えます。また、社会の変化に伴う学校のきまりの変更についても子どもたちと共に考えていきたいです。保護者の皆様のご協力もお願いいたします。

子どもたちは服装や登校時間など、学校の規則を守っている

〈保護者アンケート〉



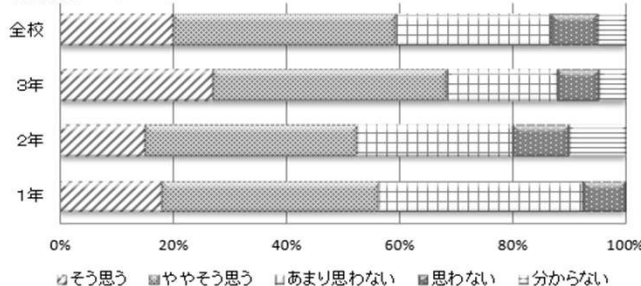
〈生徒アンケート〉



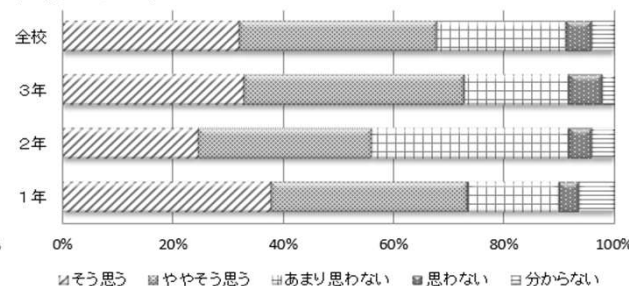
保護者は約95%、子どもたちは約85%が「そう思う」「ややそう思う」と答えています。多くの子どもたちがしっかりと規則を守って生活できています。ただ、中には、8時20分以降の登校を繰り返してしまう子どもも見られます。今後も根気強く声掛けや指導を継続していきますが、保護者の皆様のご協力もお願いいたします。

子どもたちはタブレットを活用した学習を効果的に行うことができている

〈保護者アンケート〉



〈生徒アンケート〉

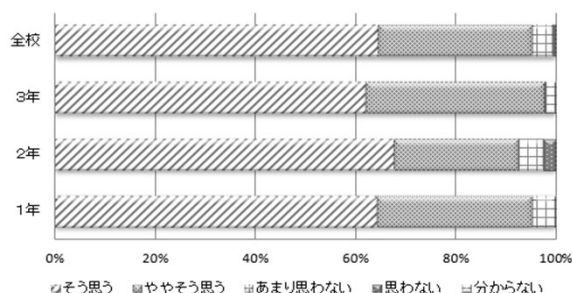
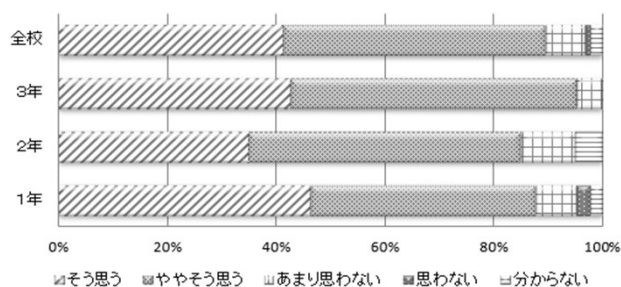


保護者は約60%、生徒は約70%が「そう思う」「ややそう思う」と答えています。現在授業の中でも対話活動の際の意見集約や、調べ学習などでタブレットの活用をしています。効果を感じられていない保護者や子どもが多く見られるため、今後も研修や授業研修を積み重ね、よりよい活用ができる工夫をしていきます。また、「インフルエンザ等で休んだ際のオンライン授業の拡充をしてほしい」とのお声もいただきました。

【 保護者のみの項目 】

学校の指導方針がよく分かるよう努めている

保護者会や行事の参観等によって開かれた学校に努めている

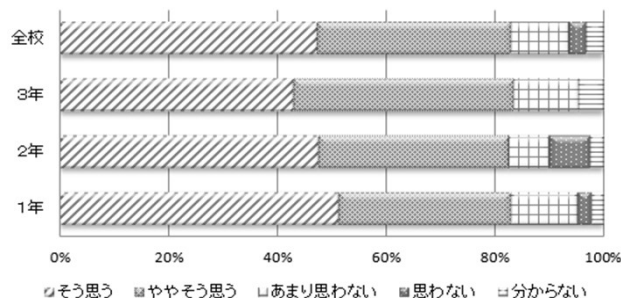
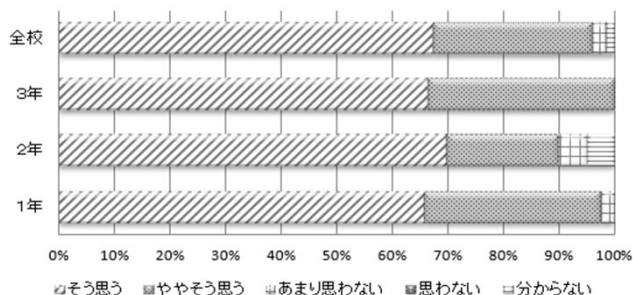


全体の約90%が「そう思う」「ややそう思う」と答えています。来年度も継続していきたいと考えます。学年通信等でお知らせしていきます。

全体の約95%が「そう思う」「ややそう思う」と答えています。来年度も、より多くの方に学校の様子を見ていただけるよう、工夫していきます。

学年だよりやホームページなどで家庭への情報提供に努めている

家庭訪問や電話連絡などで家庭との連携を密にとるように努めている



全体の95%以上が「そう思う」「ややそう思う」と答えています。今年度、ホームページの更新頻度を増やし、学校の活動について詳しく紹介しました。来年度も、更なる内容の充実を目指していきたいと考えています。

全体の約80%が「そう思う」「ややそう思う」と答えています。家庭との連携を深めていくために対応を見直し、家庭訪問や電話連絡を密に行い、学校での様子を伝えたり、家庭での過ごし方を伺ったりしたいと思います。保護者の皆様にご協力いただきながら共に子どもたちを見守っていきけるよう努めていきます。

上記のアンケート項目以外にも、様々なご意見をいただきました。ありがとうございました。以下の1点について回答いたします。

・「きずなネットから月間予定を見ることができるようになるのは助かるが、プリントアウトすることが難しい環境なので、紙面で配ってもらえると助かります。」という旨の声をいただきました。現在、本校では業務のデジタル化を進めており、紙面で配付するお便りの削減を進めております。どうしても、プリントアウトができないご家庭につきましては担任を通じて印刷の依頼をさせていただきようご協力をお願いいたします。